

まちかど 特派員のページ



こうかまちかど特派員

よしだ さえこ
吉田 佐江子

『東海道ぶらり旅』 大野小6年生が案内する

旧東海道に面している大野小学校。6年生17人が、総合学習で大野の歴史について学んだことを基に、東海道を散策する人向けに作成したパンフレット『東海道ぶらり旅』を紹介しします。

東海道散策を楽しんでほしい

通学路になっている旧東海道は土山宿と呼ばれ、東海道49番目（江戸側より）の宿場町です。日ごろから旧東海道を歩いて観光している人々がいることを知っていた児童たちは「この歴史ある、自然豊かな東海道をゆったり歩くときに読んでほしい」という思いからパンフレットを作ることになりました。

自分達で取材し歴史や特産品を伝える

パンフレットは8ページで構成され、特産品の「土山茶」や「かにが坂飴」などの紹介やクイズで地域の歴史、大野小学校周辺の手描きの地図など工夫されています。授業の中で、実際に東海道伝馬館や土山歴史民俗資料館を取材し、いろいろな本や資料、地域の方や家族の話参考に内容を練った構成になっています。「クイズを作

旧東海道の松並木▶



▲旧東海道の一里塚跡

たことでたくさん感じたことがあったようです。

児童たちがおすすめする観光スポット

子ども目線からのおすすめ観光スポットは「どこか尋ねると、第一に「松並木」そして「一里塚跡」「屋号」とありました。ずっと通学で通っているこの道について授業で学んだことをパンフレットでまとめ



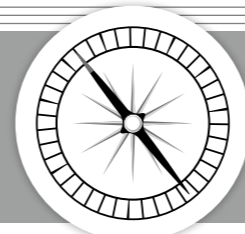
▲パンフレット「東海道ぶらり旅」

児童たちは「松並木の枯れが進んでしまっている残念。手入れをすることで木が元気になるよう大切にしていきたい」「学んだから屋号が気になり、昔はどんなお店だったのか考えることがある」「パンフレットを手に持ち観光している人を見て嬉しかった」とさまざまな思いを巡らせていました。手作りパンフレット「東海道ぶらり旅」を一度手に取り、東海道を旅してみたいかがでしょうか。

パンフレットは大野小学校のほか東海道伝馬館や大野公民館などで希望者に配布中です。人気があり、なくなっているところもありますのでお早めにご-



▲パンフレットを作成した大野小学校6年生の皆さん



地域市民センター 東西南北



▲クリスマス会の様子

子育てにほっとひと息

【大野地域市民センター】

大野地域自治振興会ふるさと振興部会主催の子育て支援事業が12月16日、大野地域市民センターで行われ、親子30人が参加しました。

参加した子どもたちは、市内でボランティア活動を行うドリームポケットさん扮するサンタクロースと一緒に絵本を読んだり歌を歌ったり、最後にはケーキやプレゼントもあって、ひと足早いクリスマスを楽しみました。

子どもと過ごす時間が多い子育て中の親同士が話をするなど、親御さんたちにもほっとひと息できる時間となりました。

貴生川公民館のサークルが福祉施設訪問

【貴生川地域市民センター】

歌声サークル「カトレア」の皆さんが、甲賀市デイサービスセンターを訪ねられました。歌声サークル「カトレア」は、貴生川公民館で定期的に活動されているコーラスグループで、クリスマス時期のほかに年間3、4回は市内の福祉施設等を訪問されています。当日は、20人のメンバーが参加し、クリスマスの歌をはじめ昭和の懐かしい歌、手づくり紙芝居などを披露され、利用者の皆さんと一緒に和やかなひとときを過ごされました。



▲紙芝居を披露する「カトレア」の皆さん

史跡整備に向けて学ぶ

【雲井地域市民センター】

史跡紫香楽宮跡整備活用実行委員会は、聖武天皇ゆかりの地である愛知県豊川市の「三河国分尼寺跡」史跡を訪ねました。

史跡は、発掘調査の結果などを十分に考慮され、当時の建築様式で復元されています。お寺の移転を含め多くの課題も解決され、史跡公園としてオープン10年目を迎えられました。

紫香楽宮遷都は国の政治が行われた史跡であり、次世代への歴史的価値を伝承していけるよう整備していきたいものです。



▲熱心に聞き取りする史跡整備活用実行委員会

新春をオリジナル寄せ植えで

【甲賀大原地域市民センター】

甲賀創健文化振興事業団主催の「寄せ植えづくり教室」が12月23日、鹿深夢の森「甲賀匠の里」で開催されました。この日は、自ら作った寄せ植え飾りで正月を迎えようと10人の参加があり、講師の間瀬戸正美さんの指導に耳を傾けながら、卓上での迎春準備に追われました。



▲完成した寄せ植えと参加者の皆さん